

重水素ガスを用いたプラズマ実験を開始しました

核融合科学研究所は、第19サイクルの大型ヘリカル装置（LHD）によるプラズマ実験において、3月7日から、重水素ガスを用いたプラズマ実験（以下「重水素実験」）を開始しました。これまでの実験では、通常の水素（軽水素）ガスを用いてきましたが、今サイクルでは7月7日までの間、重水素実験を行い、その物理的な性質を詳細に調べ上げるとともに、プラズマ性能の向上を図っていきます。

重水素実験を開始する3月7日には、「大型ヘリカル装置による重水素ファーストプラズマ点火式」を開催し、文部科学省、岐阜県、土岐市、



多治見市、瑞浪市の関係者並びに共同研究者等から、146名の方にご出席いただきました。

点火式では、竹入康彦所長の式辞に続き、小森彰夫自然科学研究機構長から挨拶があり、式辞等の中で、将来の核融合発電に向けた成果を上げられるよう、実験を安全に実施していくことが改めて確認されました。その後、竹入所長により実験シーケンスを開始するスイッチが押され、重水素ファーストプラズマが約1秒間生成されました。ファーストプラズマを記念して、関係者らによってくす玉開封が行われ、会場からは盛大な拍手が起こりました。引き続き、ご出席の来賓の方々から、重水素実験によるさらなる研究成果に期待する旨のお言葉を多数頂戴いたしました。



Fusion フェスタ in Tokyoのご案内

未来エネルギーとして期待されている核融合の研究を紹介する『Fusion フェスタ in Tokyo』が、日本科学未来館において平成29年5月3日（水）に開催されます。講演のほか、ご家族で楽しめる科学工作体験、科学教室もあります。皆様のお越しをお待ちしております。

開催日時：平成29年5月3日（水・祝） 10:00～17:00（最終入場16:30）

会場：日本科学未来館（東京都江東区青海2-3-6） 入場無料
特別講演：『重力波で観る天体観測の夜明け』

東京大学先端科学技術センター
量子情報物理工学分野 特任准教授
鹿野 豊先生（予定）

【お問い合わせ先】

自然科学研究機構 核融合科学研究所
管理部研究支援課
〒509-5292 岐阜県土岐市下石町322-6
TEL：0572-58-2040
URL：<http://www.nifs.ac.jp/welcome/tokyo2017/>



平成28年度 Fusion フェスタ in Tokyo の様子



大学共同利用機関法人 自然科学研究機構

核融合科学研究所 発行

NIFS NEWS

No.234

2017年2,3月号

〒509-5292 岐阜県土岐市下石町322-6
TEL：0572-58-2222(代) FAX：0572-58-2601
URL：<http://www.nifs.ac.jp/>
E-mail：nifs-news@nifs.ac.jp

※過去のニュースはホームページにてご覧いただけます。

複写される
方へ

本紙に掲載された著作物を複写したい方は(社)日本複写権センターと包括複写特許契約を締結されている企業の方でない限り、著作権者から複写権等の行使の委託を受けている次の団体から許諾を受けてください。

一般社団法人著作権協会 〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル3F
TEL:03-3475-5618 FAX:03-3475-5619 E-mail:info@jaacc.jp 著作物の転載・翻訳のような、複写以外の許諾は、直接本研究へご連絡ください。